

大会式次第

開始式(9:00)
1. 開式宣言 2. 審判長競技開始宣言 3. 諸注意 4. 閉式宣言

競技注意事項

この大会は、2022年日本陸上競技連盟規則と本大会要項ならびに競技者注意事項により実施する。

1. 招集について

- (1) 競技者は、マスクをつけて選手招集所で一次点呼を行う。(掲示板に○をつける)
招集終了時間までにトラック競技・フィールド競技は100mスタート後方の所定場所に集合すること。
- (2) 競技者系の位置は、100mスタート後方にある。
- (3) 招集は全て競技者系の指示に従う。
招集終了時間は トラック競技は 競技開始15分前
フィールド競技は 競技開始20分前
ただし、密になることを防ぐため、時刻が変更する場合があります。
マスクはトラック選手ではスタート準備まで、フィールド選手は試技開始前(待機中含む)まで着用すること。(マスクを入れるビニール袋は各自用意すること。)

四種競技は1種目のみ競技者係で点呼を行い、2種目目からは競技開始15分前までに競技地点に集合のこと。

- ※ トラック・フィールド競技が重なった場合は、トラック競技優先であるが係に告げて参加のこと。
- ※ 招集に遅れた場合は、競技に参加することができないので注意すること。

- (4) リレーのオーダー用紙は、競技開始1時間前までに本部、情報記録員に提出すること。
- (5) トラック競技においては、スタート前に腰ゼッケンを右腰につけること。シャツを出して腰ゼッケンが隠れることのないよう注意すること。
リレー競技においては、第4走者のみでよい。

2. レーン・試技順

- (1) トラック種目予選におけるレーン順、及びフィールドの試技順はプログラム記載通りとする。
- (2) 決勝のレーン順は番組編成で公平に決定する。

3. トラック競技

- (1) 写真判定装置を使用するので、腰ゼッケンを必ずつける。
- (2) 不正スタートをした競技者は1回目で失格とする。ただし、男女四種競技においては、各レースでの不正スタートは1回のみとし、その後に不正スタートをした競技者は、全て失格とする。
- (3) 競技規則TR16. 5. 3は、本大会では適用せず、注意を与えるものとする。

4. フィールド競技

(1) 走り高跳びのバーのあげ方は次の通りとする。

男子：練習 1m15 1m20 ～1m55 まで5 cm、以降3 cmあがりとする。

女子：練習 1m05 1m05～1m40 まで5 cm、以降3 cmあがりとする。

(2) 四種競技、走り高跳び

男子：練習 1m10 1m10～1m30 まで5 cm、以降3 cmあがりとする。

女子：練習 1m00 1m00～1m25 まで5 cm、以降3 cmあがりとする。

5. 競技について

(1) その競技に参加の選手以外は一切競技場内に入ることにはできない。(監督も含む) 呼びつけての助言等競技に差し支えないよう注意すること。

(2) 短距離走ではゴール後安全確保のためゴール通過後も自分のレーンに沿って走り前後左右の安全を確認してからレーンを出ること。

(3) リレー競技のマークは一カ所とする。前走者は自分のレーンのマークを確実に撤去すること。

6. 競技用具について

(1) 競技に使用する用器具は、棒高跳びのポール以外全て主催者が用意したものを使用すること。

7. 練習について

(1) 9時00分まで、本競技場での練習を認める。

(2) ウォーミングアップはバックストレート側トラックを競技に差し支えないよう利用のこと。ただし、器具の持ち込みは認めない。(※旧末広中学校野球グラウンドは絶対使用しないこと。)

8. スパイクシューズについて

本競技場は全天候舗装であるので、ピンは9mm以下とする。(走高跳は11mm以下)

9. ユニフォームについて

ランニングパンツの下からはみ出るようなスパッツ等の着用は禁止する。

10. その他

新型コロナウイルス感染症の状況や悪天候(雷など)の場合、日程変更や中止等もあり得る。

11. 個人情報は大大会の資格審査、プログラム編成および作成、記録発表、その他競技運営および陸上競技に必要な連絡等に利用します。

12. 記録の掲示は密になることを防ぐため、行わない。アナウンス、ホームページで確認すること。

13. 「新型コロナウイルス対策の具体的な留意点について」を遵守すること。

ホームページアドレス：<http://osrk.jp/>